

(様式 1-1) 単体企業用

平成 年 月 日

OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」
運営事業者募集に係る応募登録申込書

大阪・光の饗宴実行委員会委員長 宛

所在地

商号又は名称

代表者の氏名

印

【連絡先】

担当部課

担当者

電話番号

FAX

メールアドレス

OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」の運営事業者募集について、募集要項に記載されている内容を承知の上、必要書類を添えて応募します。

(様式 1 - 2) 共同企業体用

平成 年 月 日

OSAKA 光のルネサンス 2018 「光のマルシェ」
運営事業者募集に係る応募登録申込書

大阪・光の饗宴実行委員会委員長 宛

共同企業体の名称

所在地

商号又は名称

代表者の氏名

印

【連絡先】

担当部課

担当者

電話番号

FAX

メールアドレス

OSAKA 光のルネサンス 2018 「光のマルシェ」の運営事業者募集について、募集要項に記載されている内容を承知の上、必要書類を添えて応募します。

記

構成員は以下のとおりです。

代 表 者	商号又は名称			
	所在地			
	代表者の氏名		担当 部課	
構 成 員	商号又は名称			
	所在地			
	代表者の氏名	印	担当 部課	
	商号又は名称			
	所在地			
	代表者の氏名	印	担当 部課	

・構成員欄は、企業数にあわせて適宜追加してください。

誓 約 書

当方は、大阪・光の饗宴実行委員会が実施する OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」運営事業者の申込み・参加にあたり、次のとおり誓約します。

1. 事業提案等の提出にあたっては、OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」運営事業者募集要項及び法令上の規制等について十分理解し、承知した上で申込み、参加します。
2. 施設等の仮設置・維持管理・運営・撤去・原状回復等については、募集要項等に基づき、当方の負担と責任において実施します。
3. 運営事業に関して、大阪市公園条例、大阪市個人情報保護条例など関係法令を遵守します。
4. 応募資格要件は募集要項等により十分確認した上、申込み・参加するとともに、審査中又は事業候補者となった後、契約書締結までに、応募資格を有しなくなった場合は、直ちに貴職に報告の上、以下のとおり対応します。
 - ・審査中にあつては、申込み・参加を取り下げます。
 - ・事業候補者となった後は、契約を辞退します。
5. 本事業において、審査を経て、当方が事業候補者として決定されたときは、募集要項に定めるスケジュールに従い契約を締結します。
6. 大阪市が大阪市暴力団排除条例に基づき、公園の使用から、暴力団を利することとならないように、暴力団員及び暴力団密接関係者を排除していることを承知したうえで、次に掲げる事項を誓約します。
 - ①自己又は自社の役員・関係者等が暴力団員又は大阪市暴力団排除条例施行規則第 3 条各号に掲げる者のいずれにも該当しません。
 - ②大阪市暴力団排除条例施行規則第 3 条各号に掲げる者の該当の有無を確認するため、実行委員会から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。
 - ③本誓約書及び役員名簿等が大阪市を通じ大阪府警察本部に提供されることに同意します。

平成 年 月 日

大阪・光の饗宴実行委員会委員長 宛

応募登録申込者

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

(グループの場合は、以下に構成員を記載してください)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

(様式 3)

OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」運営事業者 共同企業体協定書（標準様式）

〇〇株式会社（以下「甲」という。）、××株式会社（以下「乙」という。）及び△△株式会社（以下「丙」という。）は、共同企業体を結成し、大阪・光の饗宴実行委員会（以下「実行委員会」という。）による OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」運営事業者募集要項に基づき、施設等を仮設置・維持管理・運営・撤去する事業（以下「事業」という。）を共同して推進し、その円滑な遂行を図るためこの協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定書は、甲、乙及び丙が、共同企業体を結成し、事業提案を共同して作成し、応募するとともに、最優秀提案者に選定された後は契約の締結に向けて、また、契約締結後は施設等の仮設置・維持管理・運営・撤去等について、共同連帯して事業を遂行するために必要となる事項について定めることを目的とする。

（名称）

第2条 甲、乙及び丙が結成する共同企業体は、◎◎◎◎◎共同企業体（以下「当企業体」という。）と称する。

（事務所の所在地）

第3条 当企業体は、事務所を（例：大阪市〇〇区〇〇丁目〇番〇号〇〇株式会社内）に置く。

（存続期間）

第4条 当企業体は、平成 年 月 日に成立し、事業が終了するまで存続するものとする。

（構成員の所在地及び名称）

第5条 当企業体の構成員は次のとおりとする。

例	大阪市〇〇区〇〇丁目〇番〇号	〇〇株式会社
	東京都××区××丁目×番×号	××株式会社
	神戸市△△区△△丁目△番△号	△△株式会社

（運営委員会）

第6条 当企業体は、その意思決定機関として、運営委員会を設けるものとする。

2 運営委員会は、各構成員から選出する委員で組織する。

3 運営委員会は、別に定める運営委員会規約により運営するものとする。

（代表者）

第7条 当企業体は、甲を代表者とする。

（代表者の権限）

第8条 代表者は、運営委員会の決定に基づき、当企業体を代表して関係機関との協議並びに手続き等を行う権限を有するものとする。

2 甲は、前項の規定に基づき協議を行った事項を乙及び丙に対し、定期的に報告するものとする。

(構成員の責任)

第9条 各構成員は、OSAKA 光のルネサンス 2018「光のマルシェ」運営事業者要項等に基づき、共同して行う事業計画等の提案及び事業の実施に関し、存続期間中連帯して責任を負うものとする

(権利義務の譲渡の制限)

第10条 各構成員は、この協定書に基づく権利義務を他人に譲渡することはできない。ただし、第13条及び第14条に定める場合において、実行委員会が認めた場合はこの限りでない。

(共通費用の分担)

第11条 事業推進時において発生する共通の経費等については、必要の都度、運営委員会において各構成員の分担額を決定するものとする。

(構成員相互の責任の分担)

第12条 各構成員がその分担事業に関し、実行委員会及び第三者に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

- 2 各構成員が他の構成員に損害を与えた場合においては、その責任につき関係構成員が協議するものとする。
- 3 前項に規定する責任について協議が整わないときは、運営委員会の決定に従うものとする。
- 4 第3項の規定は、いかなる意味においても第9条に規定する連帯責任を免れるものではない。

(構成員の脱退に対する措置)

第13条 各構成員は、協定が継続する期間は脱退することはできない。ただし、各構成員が他の構成員全員の承認を受けた上、利害関係を有する関係官庁等の承認を得た場合は、この限りでない。

- 2 構成員のうち、前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して事業を遂行するものとする。
- 3 前項の場合においては、前条第2項及び第3項の規定を準用する。

(構成員の破産又は解散に対する措置)

第14条 構成員のうちいずれかが本事業途中において、破産又は解散した場合には、前条第2項及び第3項の規定を準用する。

(疑義等の決定)

第15条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関して疑義が生じたときは、運営委員会において定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書4通を作成し、甲乙丙記名押印の上、各1通を保有する。
また、1通は実行委員会に提出する。

平成 年 月 日

甲（所在地）
（商号又は名称）
（代表者氏名） 印

乙（所在地）
（商号又は名称）
（代表者氏名） 印

丙（所在地）
（商号又は名称）
（代表者氏名） 印

OSAKA 光のルネサンス 2018 「光のマルシェ」 運営事業
希望契約料提案書

	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
希望 契約 料									

平成 年 月 日

申 込 者
所在地

名 称
(法人名、代表者名)

印

大阪・光の饗宴実行委員会委員長 様

(注)

- ・記載する金額は、消費税込の額とする。
- ・希望契約料は、金3,000,000円(税込)以上とする。
- ・金額を訂正しないこと。
- ・金額記載の文字はアラビア字体とすること。
- ・金額の頭に¥記号をつけること。
- ・グループの場合は代表事業者が提出すること。